日本ビオトープ協会

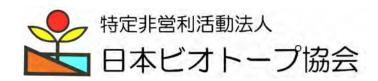
2020

ピオトープ_{No.} 46

特集「生き物の豊かさを育むビオトープ」



ボタニカルガーデン アートビオトープ「水庭」 (栃木県那須塩原市) 写真 櫻井 淳氏 提供



里川のゆくえ その2 明るい緑道と闇の排水路

◇表紙・裏表紙写真の説明◇

・表紙「ボタニカルガーデンアートビオトープ『水庭』」

栃木県那須塩原に創出。森から移植された360本の大径木と160の 池により新たな景観が生まれた。

※詳細はP.12,13をご覧ください。

・裏表紙「エゾシマリス」

北海道では平地から大雪山の山頂付近まで見られる。本州で見ら れるのは、ペットが逃げ出し野生化したチョウセンシマリスである。

撮影:内海千樫氏

北海道 幌加内ビオトープ研究会代表、日本ビオトープ協会会員、 幌加内町在住

頁

